



かほく市立河北台中学校

令和2年10月12日

学校だより【特別号（学校評価・学力調査より）】

# さわやか

新型コロナウイルス感染症の影響で例年より遅くに行われました前期学校評価の結果及び市・県・全国学力調査の結果が集計できました。本校の結果と分析・改善策の概要についてお知らせします。

## 1 前期学校評価より（生活や学習に取り組む姿勢等の問いからの抜粋）

### ①生徒アンケート：過去の前期との比較

肯定的な回答の割合

種類	質問項目		R2	R1	H30	
学校生活面	学校へ行くのは楽しい	全年	88%	86%	86%	・3年生が昨年度より上昇する。 ・1年生が例年に比べて低い
		1年	84%	92%	86%	
		2年	90%	79%	88%	
		3年	89%	89%	84%	
学校生活面	学校でしっかり挨拶や会釈ができている	全年	93%	96%	93%	・マスクの影響がうかがわれる。
		1年	92%	98%	97%	
		2年	91%	94%	91%	
		3年	96%	95%	90%	
学習活動面	2分前ベル学にきちんと取り組んでいる	全年	91%	91%	83%	・今年度も心がけている生徒が多い。
		1年	88%	86%	86%	
		2年	92%	94%	88%	
		3年	95%	94%	77%	
学習活動面	友達や先生の話をも、分かって聞いて聞いている (R2) 授業では話を途中でさえぎらず最後まで集中して聞いている (R1・H30)	全年	96%	92%	89%	・これまで以上に落ち着いて授業に取り組んでいる様子が見られる。
		1年	95%	92%	89%	
		2年	99%	93%	89%	
		3年	95%	92%	88%	
家庭生活面	自分で計画を立てて勉強している	全年	64%	73%	76%	・今後も指導の工夫に努めていく
		1年	64%	80%	80%	
		2年	58%	68%	76%	
		3年	70%	70%	72%	
家庭生活面	平日の勉強時間が2時間以上	全年	28%	21%	23%	・3年生の頑張りを感じられる。
		1年	22%	20%	16%	
		2年	18%	19%	21%	
		3年	43%	25%	32%	
家庭生活面	平日のメールやネット等の時間が2時間以上	全年	45%	47%	47%	・勉強時間に比べてあまりに多い。昨年度も市平均の倍近くの値だった。
		1年	45%	38%	43%	
		2年	41%	51%	51%	
		3年	51%	53%	47%	
家庭生活面	朝食を毎日食べている	全年	91%	94%	94%	・毎日食べていない生徒はまだ少なからずいる。
		1年	91%	94%	96%	
		2年	93%	92%	97%	
		3年	91%	96%	89%	
自尊意識面	先生はあなたの良いところを認めて聞いている (R2) 自分の思いや悩みを聞いてくれる友達や先生がいる (R1・H30)	全年	91%	89%	86%	・生徒の関係づくりに一定の成果が見られる。
		1年	93%	93%	87%	
		2年	93%	82%	87%	
		3年	87%	93%	84%	
自尊意識面	将来の夢や目標を持っている	全年	71%	73%	74%	・今後も、キャリア教育の推進に努めていく。
		1年	75%	79%	79%	
		2年	63%	67%	71%	
		3年	73%	73%	73%	

\*授業規律面や先生との関係においては、良好な様子が見られる。

\*1年生の学校生活・学習習慣面において、例年に比べて、やや低い傾向が見られる。

(学校が楽しい、計画を立てて勉強する、将来の夢や目標がある)

\*昨年度と同じく、家庭における学習時間がメールやネット等の時間に比べて少ない。

②生徒アンケート；保護者と生徒との比較

肯定的な回答の割合 ( ) は昨年度の前期

対象	質問項目	生徒	保護者
生徒・保護者	学校へ行くのが楽しい	88%(+2)	85%(-2)
生徒・保護者	朝食を毎日食べている	91%(-3)	94%(±0)
生徒・保護者	将来の夢や目標を持っている	71%(-2)	63%(+2)
生徒・保護者	平日、家庭学習の時間が1時間以上である	71%(+2)	59%(+2)
生徒・保護者	休日、家庭学習の時間が2時間以上である	57%(／)	43%(／)
生徒・保護者	平日、メール、インターネット等の時間が1時間以上である	78%(+1)	71%(+6)
生徒・保護者	休日、メール、インターネット等の時間が2時間以上である	77%(／)	71%(／)
生徒・保護者	自分で計画を立てて勉強している	64%(-9)	59%(-4)
生徒・保護者	先生はあなたの良いところを認めてくれている 学校は、お子様をよく理解し、指導している	91%(+2)	80%(+3)
生徒・保護者	しっかりと挨拶をしている	93%(-1)	83%(-1)
生徒・保護者	学校の出来事について話をしている	80%(／)	83%(／)
保護者	学校の指導方針や子ども達の様子が伝わってくる	／	87%(-4)
保護者	いじめ防止の取組が伝わってくる	／	58%(-2)

※ (／) は昨年度実施していない項目です。

\*家庭学習の時間の捉え方について、子どもと保護者の差が見られる。

\*朝食及び家庭での会話については、保護者の方の割合が高い。

\*学校との関係については、親子とも上昇傾向が見られる。

\*学校の様子や取組について、保護者への伝え方を工夫しなければならない。

2 学力調査結果より

比較対象より ◎：5%以上高い ○：2~5%高い -：ほぼ同じ △：2~5%低い ▲：5%以上低い

◆ 1年生（市総合学力調査）6月実施

項目	教科	国語	算数	英語	理科	社会
市平均		-	-	／	-	-
国平均		-	○	／	-	○

- ・市平均並みである
- ・国平均をやや上回っている。

◆ 2年生（市総合学力調査）6月実施

項目	教科	国語	数学	英語	理科	社会
市平均		-	△	△	-	○
国平均		○	-	○	◎	◎

- ・教科によりばらつきが見られる
- ・国平均を上回っている

◆ 3年生（全国・県学力調査）8月実施

項目	教科	国語	数学	英語	理科	社会
市平均		△	▲	-	△	△

- ・市平均を下回っている

◆ 3年生（質問紙調査から抜粋）8月実施 ( ) 内は市内全中学校

	国語	数学	英語	理科	社会
好きだ	65% (72%)	61% (71%)	56% (67%)	71% (74%)	61% (73%)
分かる	85% (85%)	83% (83%)	68% (75%)	65% (71%)	55% (74%)

- ・市内全体を下回っている。
- ・国語と数学は市内全体並みであるが、他教科は下回っている。

質問項目	割合
携帯電話やスマホの使い方について、家の人と約束したことを守っている	45% (58%)
携帯電話やスマホは持っているが、約束はない	26% (16%)
テレビやゲームの時間などのルールを家の人と決めている	37% (53%)
家の人と進路などの将来のことについてよく(時々)話す	72% (85%)

- ・メディアにおける家庭でのルールを守っている割合が市内全体より低い。
- ・将来のことについて話している割合が市内全体より低い。

(裏に続きます)

### 3 今後に向けて ・ ・ 学校と家庭の連携で学力向上

コロナウイルス感染症でこれまで以上のような様々な対応が求められてきましたが、子どもたちは総じて落ち着いた態度で学習に臨み、各種行事でも多くの笑顔を見ることができました。そのような中で、学校評価で得られた十分ではない部分については、謙虚に受け止め、これまでの取組を見直し、今後は以下に示したことをはじめとして次へのステップに繋げていきたいと考えています。保護者の皆さんにおかれましては、スマホやネットの使用等について、改めてお子さんと話し合うなどよろしくお願い致します。

#### ■学校での取組

##### ①学習面

- ・研究主題「生徒が意欲的に学ぶ授業づくり」に基づいた授業実践の継続  
     専門家を招いた研究授業の実施
- ・月別学習目標に基づく共通協働
- ・朝学習の充実
- ・学習方法の指導の工夫

##### ②生活面

- ・「さわやかカード」の活用、「褒める、認める」の声かけ
- ・信頼関係の更なる構築  
     日頃の関わりをより一層深め、定期相談等も活かす
- ・より良い生活習慣とするための指導の継続  
     家庭学習時間とネット等の時間の差をなくすための指導の工夫

#### ■家庭へのお願い

##### ①ネットの時間を決める

- ・お子さんと話しをして、自分で決めさせる。(例：10：00まで、平日は1時間まで、など)

##### ②スマホやゲーム等の使用状況を確認する

##### ③将来のことについて話す

### 4 いじめ未然防止のために取り組んでいること

いじめ防止のための取組が伝わってくるという保護者の回答の割合が少なかったことから、昨年度に引き続きお知らせします。次のような取組を行っているのですが、保護者からの情報も大切なものの一つです。ぜひ今後ともご協力をよろしくお願い致します。

#### ○主な取組

- ① 毎月の「学校生活サポートアンケート」の実施  
     「仲間はずれにされている、からかわれているなどと感じることはありますか」などのアンケートを行う中で、いじめられていないかどうかの情報を得ています。結果に応じて、本人から聞き取りを行い、事実の確認をしながら指導を進めています。
- ② 教育相談の機会  
     担任と1対1の相談の機会を設け、その中から情報を得ています。
- ③ 日頃の様子を観察  
     朝の登校の様子や休み時間での巡回など、授業中以外の生徒の様子を見ながら、情報を得ています。
- ④ 全校集会などの講話  
     生活指導担当や外部講師などから、いじめを許さないことについての話をしています。

#### ○いじめの情報を得たあとの対応

- ・事実確認を行い、内容に応じて謝罪などの指導を行っています。保護者へも事の経緯を説明します。
  - ・必要に応じて、心のケアとして、スクールカウンセラーや心の相談員との面談を行います。場合によっては、教育委員会などの関係機関とも連携を取りながら進めていきます。
  - ・事が起きた後、少なくとも三ヶ月関係生徒の様子を観察していき、必要に応じて指導していきます。
- なお、詳しいことについては本校ホームページ上に「令和2年度版いじめ防止基本方針」をご覧ください。

10月 学校生活サポートアンケート

学校生活サポートアンケート  
 河北台中学校の生徒のみなさんが安心して、  
 学校生活が送れるように。

番号	質問項目	ア イ ウ エ
1	学校生活で楽しいことがありますか。	アイウエ
2	安心して話せる友達はいませんか。	アイウエ
3	安心して話せる先生はいませんか。	アイウエ
4	学校に行きたくないと思うことはありますか。	アイウエ
5	自分は、仲間はずれにされている、からかわれているなどと感じることはありますか。	アイウエ
6	さわやかな挨拶ができていますか。	アイウエ
7	ベル学をおこなうことができているですか。	アイウエ
8	家庭学習を積極的にこなしていますか。	アイウエ
9	電子メディア（TV、パソコン、ゲーム、読書、スマホ）の利用は1時間未満ですか。	アイウエ
10	正しい身だしなみができていますか（シャツだし、ベルトなし、ハンカチ・ティッシュなし）。	アイウエ

学校評価中間報告を10月中にホームページ上で公開しますので、併せてご覧ください。  
 今後も、河北台中学校が、地域にとってもより良い学校となるよう皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

《これまでの様子から ～授業、補充学習、総合発表、防災学習、掲示、体育祭～》

